

第3回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第3回「天気予報研究会」を下記の要領で開催します。

日時：2006年2月17日（金）13時30分～17時30分

場所：気象庁大会議室（予定）

主題：今回の主題は、先行時間およそ6時間を目途とした「集中豪雨の短時間予測」とします。近年観測手段と数値シミュレーション技術の進歩により、集中豪雨の環境場の特徴、豪雨をもたらす線状降雨帯の形成機構、豪雨発生のきっかけ（強制）などについての事例解析が進み、知見が蓄積されてきました。これらを背景に、雨量、発生時刻、線状降雨域や豪雨の発生地域などの短時間予測の現状把握と改善方策などについての議論を目指します。

話題：限定はしませんが2、3例示します。

短時間雨量予測システムの活用とその改善、数値予報（含統計的翻訳）の有効性、観測システムの利用による早期兆候検知、過去の経験則、例えば

大雨はレーダエコーの合流場で起こりやすい等の検証など。

なお、「集中豪雨の環境場とメソスケール」というような観点からの総合講演も予定しています。

講演申し込み要領：

応募締め切り2005年11月1日（火）

講演者氏名、所属、題目、要旨（400字以内）、連絡先（電話、住所、e-メールアドレス）を添えてお申し込み下さい。

申し込み・問い合わせ先：

e-メール又は郵送でお願い致します。

tenkiyoho@jcom.home.ne.jp

〒185-0013 東京都国分寺市西恋ヶ窪3-17-17

山岸 米二郎

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：木俣昌久、白木正規、高野 功、立平良三、
登内道彦、富沢 勝、古川武彦、山岸米二郎、
吉野勝美

2005年度秋季大会予稿集の申込みについて

2005年秋季大会（神戸市）の予稿集（88号）の予約希望者は下記事項を記入のうえ葉書またはFax（Emailでも可）で学会事務局宛にお申し込み下さい。すでに定期購読されている会員は不要です。

記

- (1) 氏名、会員番号
- (2) 送付先
- (3) 88号（秋季大会予稿集）のみの場合は「88号のみ」、88号以降定期購読の場合は、「88号以降定期」と記してください。
- (4) 学会事務局住所等
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4
気象庁内 日本気象学会事務局
Tel：03-3212-8341内線2546、
Fax：03-3216-4401

E-mail：metsoc-j@aurora.ocn.ne.jp

注意

- (1) 印刷部数が限られているので、購読希望の方は定期購読をお勧めします。大会当日は売り切れとなることがあります。
- (2) 予稿集の申込締切りは2005年11月11日（金）です。
- (3) 予約価格は以下の通りです。

領布価格（円）	個人会員	団体会員
88号のみ	2,420	2,630
定期購読（88号）	2,100	2,310

非会員はすべて2,630円です。

- (4) 大会当日価格は、個人会員は2,500円、非会員及び団体会員は3,000円です。